

NIE特集

Newspaper In Education

どきどき小学生

愛島小

学校名 名取市立愛島小学校
所在地 名取市愛島等島蔵神34
電話 022(382)2538

校長 渡辺美代子
児童数 438人

カニの恩返し伝説

智福院の歴史を探れ!

私たち愛島小の近くには、智福院というお寺があります。2年生の生活科「町たんけん」で見学したり、3年生の総合的な学習でも、愛島の歴史をめぐり、とても多くの児童が訪れていて、私たちにはなじみのあふれたお寺です。智福院には、大きなカニの像がまつられていて、とてもおもしろいので、ぜひいっしょにお寺をめぐって、調べてみましょう。



「これがカニの恩返し像です」

知り隊

大蛇から村の娘救う

智福院を訪ねて、「住職」でできたもの、「イナカ」の電子レンジにおおむらひ、彫られたもの、調理したものが、さきまにカニの像が置かれていました。49年に建てられた、約50年という長い歴史をもつカニの「刀彫り」のカニの像もあつた。00年頃よりカニの恩返しの伝説が伝えられて、年に住職さんが境内の庭の手入れをし、土を掘ると、「蟹土」が発見された。お寺のまわりのカニの像は、お寺のまわりに大切に祀られていて、カニの恩返しの伝説は、お寺の中で住職さんから聞いた話も聞かせていただきました。カニの像は、お寺のまわりに大切に祀られていて、カニの恩返しの伝説は、お寺の中で住職さんから聞いた話も聞かせていただきました。カニの像は、お寺のまわりに大切に祀られていて、カニの恩返しの伝説は、お寺の中で住職さんから聞いた話も聞かせていただきました。

リコーダーをよみほく
3年・本間隼人

ぼくと水の中の虫たち
2年・松沢秀馬

うきうきキャンパス

月にあつたてのぼくへの木
4年・佐藤真一 藤田朱音

本陣のアーサー
5年・大久保輝

思い出の校舎
6年・藤田朱音

リコーダーをよみほく
3年・鈴木志希

教え隊

校章は「竹」

すくすくと成長願う

愛島では、昔からタケノコが有名です。愛島小の校章には「竹」が描かれています。タケノコは空に向かって真っすぐに成長し、やがて竹になります。このことから、子どもたちもタケノコのようにすくすくと育ってほしいという願いをこめて作られました。

この願いは児童会の歌にも「力合わせて根っこは大地をつかむ竹の子のようにぼくらは元気な若竹児童会」と歌われています。私たちは、豊かな自然に囲まれた愛島で「かしく、やさしく、たくましく」すくすくと育っていききたいと思っています。

文・大泉舞華(6年)

編集後記

私たちは、「どきどき小学生」の取材を通して愛島の歴史を知ることができ、とても貴重な経験になりました。「いっしょ」作業でしたが、読者に愛島が良くて心に残るような記事を書いてほしいという願いをこめて作られました。

井光昭さんが書いていたのが、この新聞を通して、少しでも愛島に誇りをもちたいという思いが伝わりました。差別をなくす、この新聞を通して、少しでも愛島に誇りをもちたいという思いが伝わりました。

■身近なエコの実践を■

みなさん、エコをしますか。社会では地球温暖化が心配されていて、異常気象や生物の絶滅が心配されています。私たちができる「身近なエコ」って何でしょう。私は、食べ物を残さず食べることをはじめ、「物を大切に使う」という気持ちが大切だと考えます。紙コップやわらじは、レジ袋など使い捨ての物が便利に使われていますが、買物や「ジャー」などみなさんのお家ではどうでしょうか。ぜひみなさんも「マイ・○○○○」を増やして、エコにチャレンジしましょう。

(5年・志小由緒季)

■コメは残さず食べて■

現在、日本の食料自給率は約40%で、食料の多くを外国から輸入しているといわれています。スーパーマーケットでは野菜や果物、肉類など外国産の物が多いです。日本でも自給率を高めるために、コメの消費を減らさないことが大切です。おコメには、ひとふくれコシカカリ、あきなまらふくれコシカカリがあります。多くの人時間をかけておいしいおコメ、日本の食文化に合ったおコメを追究して残さず食べてほしいです。おコメ、大事にして残さず食べていこうが大切です。

(5年・大友壮人)

言い隊

毎月第2・4火曜日発行 これまでの掲載校の紙面を河北新報のホームページ(KOLNET)で見ることができます。